

リーベル通信



発行責任者：八女地区障害者等相談支援センター「リーベル」
 住所：八女市本村425-9
 電話：身体しょうがい・知的しょうがい・しょうがい児 0943-22-2610
 精神しょうがい 0943-22-2630

八女市福祉事務所長より新年のごあいさつ

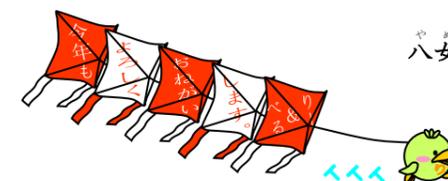
～新年を迎えて！～

皆様あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

八女地区障害者等相談支援センター「リーベル」も開設しまして、2回目の新年を迎えました。昨年4月からは、身体障害者及び精神障害者の方々も八女地区で取り組むようにしましたので、3障害すべて八女地区での実施となったわけでございます。更に、遠くにお住まいでお出でいただくのに大変な方々のために出張相談も始めていまして、皆様に利用しやすいようにしているところでございます。今後も障害者の方々に利用しやすいように、愛されるように努めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いたします。

昨年12月1日に赤坂園で開催された講演会に出席していた時、講師の先生が「リーベル」のことを何度もおっしゃいましたので、うれしくなりました。もっとも多くの方々に「リーベル」のことを知っていただき、一人でも多くの方が相談にお出でになることを希望しております。

それでは、この新しい年が皆様方にとりまして、素晴らしい年になりますよう心から祈念いたしまして新年のごあいさついたします。



八女市福祉事務所長兼福祉課長 山崎 潔

「平成19年度 上陽地区しょうがい者福祉のつどい」にシンポジストとして参加させていただきました。

1月19日(土)に八女市地域福祉センター(八女市社会福祉協議会・上陽支所)で開催された「平成19年度 上陽地区しょうがい者福祉のつどい」にリーベルから身体・知的・精神の相談員が1名ずつシンポジストとして参加させていただきました。こぐま福祉会の大熊理事長をコーディネーターに「しょうがい者の地域生活と自立支援について」というテーマでそれぞれのしょうがいのことや、リーベルに寄せられた相談のことなどを発表させていただきました。

大勢のみなさんの前で話をするのはあまり慣れていないので、どれだけ伝えることができたかわかりませんが、会場にいらっしやっしたみなさんは熱心に耳を傾け、シンポジウムが終わった後、早速声を掛けて質問していただいたり、「分かりやすかったですよ。」と言っていたりして私たちにとって非常に有意義な1日になったような気がします。

これを機に、リーベルをより多くの方に知っていただき、ちょっとしたことでも気軽にご相談していただけたらいいなと思います。



発表の様子。



たくさんの方々が来られました。

リーベルスタッフ集合写真



私たち「リーベル」のスタッフをあらためて紹介させていただきます。

左から、井手口、寺川、長嶺(ゆうゆうハイツ・精神担当)

野崎(陽だまりの里・身体担当)

田島(センター長)、長野(蓮の実団地・知的、児童担当)

です。よろしく願いたします。

編集後記

八女地区にリーベルが誕生して早いもので、2回目のお正月を迎えました。その間にいろいろな相談が寄せられた訳ですが、ご相談の他にも近況の報告をしに来てくださる方や毎日日課のように顔を出してくださる方もいて、そういう方がいるというのはうれしいし、すごくありがたいなと思っています。昨年末は地域活動支援センター「ゆうゆうハイツ」で忘年会を催しましたが、またリーベルに集まってくれる“仲間”で楽しいことが出来たらいいですね。



★忘年会をしましたっ★

12月17日(月)にリーベルの2階にある地域活動支援センターI型「ゆうゆうハイツ」で忘年会が催されました。リーベルの利用者・職員、八女市福祉事務所のみなさんも参加し、お好み焼きやホットサンドを食べておいに盛り上がりました!

カンパ〜イッ★



↑ まずは、みんなで乾杯です。みんな笑顔ですね(^ω^)/



おいしいですかあ?



八女市福祉事務所のみなさんも駆けつけてくださいました♪

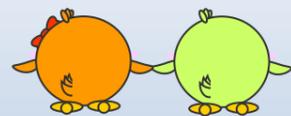
← ホットプレートでアツアツのお好み焼きをみんなで作りました。食べきれないほどに・・・(笑)

忘年会の感想をいただきました

リーベルの忘年会。かくも盛大にお好み焼き。みんなでにぎやかに楽しい1日でした。またの機会が楽しみです。

かよこちゃん

今年の忘年会はみんなで食べておいしかったです。また今度は1ヶ月か2ヶ月に一度みんなで食べたいですね。楽しかったです。



12月の忘年会は、お好み焼きとホットサンドを食べました。とてもおいしかったです。今度は、バレーキュー大会やカラオケ大会などをやりたいです。みんなで旅行にも行きたい。

トトキ マサヒロ

市町村相談窓口のご紹介

であう 申し込み やサービス利用の手続きなどは市町村の窓口で行なわれています。皆さまによりよくご利用いただけるように企画させていただきます。今号は、広川町役場と星野村役場のみなさんをご紹介します。

広川町役場 母子・福祉係



こんにちは、私たち母子・福祉係の面々はこのとおりでございます。日頃から、みなさまのお役に立てていますでしょうか? ケース会議や学習会を定期的に行い、日々、努力しているつもりですが…。やはり、気づかない事、見えないことがたくさんあります。皆さんの生の声が一番のアドバイスになります。お気づきの点などありましたらどんどん気軽に声をかけてください。皆様のご期待に少しでもこたえられる様、がんばっていきます。

障害担当は中村(前列右)、中島(前列左)、跡部(後列右)です。



星野村役場 住民グループ・福祉班



みなさん、新年あけましておめでとうございます。

星野村役場福祉班では、懇切丁寧を念頭に、みなさんのご要望にお応えたく、班員一同、一生懸命頑張っています。

一班員の紹介をします。

前列左より、江良・山口(住民グループ長)・川口、後列左より、山口(福祉班長)・江頭・東です。どうぞよろしくお願ひします。

なお、障害者福祉は、山口班長・江良が担当しています。



リーベルの活動を一部報告します

★11月23日

大牟田市役所で行われた有明地区障害者ケアマネジメント研修会に出席し、午前中は那覇市役所の島村聡さんの講演会「共に感じ、共に生きる地域へ」を聴講、午後は少人数での事例検討会をしました。八女市役所福祉課の伊藤課長補佐と原野さんも祝日にもかかわらず参加されています。

★12月1日

福岡県発達障害者支援センター「あおぞら」主催で行われた久留米大学の山下裕史朗准教授の講演会「発達障害児を支える地域モデル(久留米市の実践)」に出席、聴講してきました。参考になる事例も多く紹介され、今後の支援に活かしていきたいと思ひます。